Creative Enzymes®

ネイティブヒト前立腺酸性ホスファターゼ

Cat. No. NATE-0505

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	前立腺酸性ホスファターゼ（PAP）、または前立腺特異的酸性ホスファターゼ（PSAP）は、前立腺によって生成される酵素です。前立腺癌やその他の病気を持つ男性では、□加した量が見られることがあります。酸性ホスファターゼの最高レベルは、転移性前立腺癌で見られます。骨の病気、例えばパジェット病や副甲状腺機能亢進症、血液細胞の病気、例えば鎌状赤血球症や多発性骨□腫、またはゴーシェ病のようなリソソーム蓄積病では、適度に□加したレベルが示されます。
別名	前立腺酸性ホスファターゼ; PAP; 前立腺特異的酸性ホスファターゼ; PSAP; EC 3.1.3.2; ACP; 酸性ホスファス; 5'-ヌクレオチダーゼ; 5'-NT; エクト5'-ヌクレオチダーゼ; チアミン一リン酸加水分解酵素; TMPase; PAPf39

製品情報

種	人間
由来	人間の精液
外□	曇った、わら色の液体
形態	液体
EC番号	EC 3.1.3.2
CAS登□番号	9001-77-8
分子量	100 kDa
純度	部分的に精製された
活性	> 200 U/mL (ディメンション臨床化学システム)
特異性	通常 > 25 U/mg タンパク質
代謝□路	リボフラビン代謝、特定生物のバイオシステム; リボフラビン代謝、保存されたバイオシステム
機能	5-ヌクレオチダーゼ活性; 酸性ホスファターゼ活性; 加水分解酵素活性
単位定義	1ユニットは、pH 5.6および37°Cで、1分あたり1マイクロモルのチモルフタレイン一リン酸をチモルフタレインとリン酸に加水分解する触媒作用を持ちます。

保管・発送情報

保存方法	-20°C